

相野谷川は「きれいな川」なのか！？

～地元学生と水生生物調査を実施～

・相野谷川において、近畿大学附属新宮高等学校・中学校のスーパー・サイエンス部のみなさんと一緒に川にすむ生き物を調べ、相野谷川の水質について理解してもらいました。

- 日 時：令和7年7月19日（土）13:00～15:00
- 場 所：相野谷川橋下流（熊野川支川相野谷川）
- 参加者：近畿大学附属新宮高等学校・中学校 スーパー・サイエンス部 生徒7名、教員1名
講 師：河川水辺の国勢調査アドバイザー 瀧野 秀二氏
- 内 容：水生生物の採取・指標生物を用いた水質判定

調査地点



副所長の挨拶



水生生物調査の概要・
水難事故防止の講話

採取の様子



採取後の仕分け



講師による講評



- ・科学的な水質調査は瞬間の水質を示すが、**水生生物(底生生物)**は長期的な水質状況の指標になる。
- ・なぜ”きれいな水”的標種が集まる環境なのか考えることがとても大切である。

調査結果

ヒラタカゲロウ類、ナガレトビケラ類などが多く見つかり、今年も「きれいな水」であることを確認しました！



ヒラタ
カゲロウ類

相野谷川の“水のきれいさ”の移り変わり



問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所 流域治水課
〒646-0003 和歌山県田辺市中万呂142 TEL 0739-22-4813

参加者の感想

- ・採取から仕分けまで行うことで、より興味を持つことができた。
- ・前日の雨で水質がきたくならないか心配だったが、結果が「きれいな水」でよかった。

